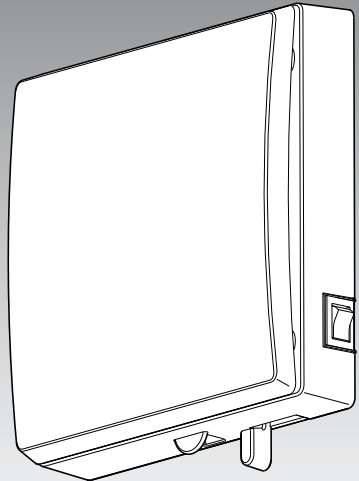


取扱説明書

工事説明付き

パイプファン

居室用 品番 FY-08PS8VD FY-08PS8D



給気形・常時換気タイプ
(本体電源スイッチ付
手動式シャッター付
給気清浄フィルター付)

このたびは パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●取扱説明書は大切に保管してください。

・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

仕様

定 格	品 番	消費電力(W)	換気風量(m³/h)	騒音(dB)	質量(kg)
単相 100V 50/60Hz	FY-08PS8VD	強 1.7/2.2 弱 1.3/1.4	30/33 22/21	27/28.5 19.5/19	0.75
	FY-08PS8D	1.6/1.7	22/23	19.5/20	

上記仕様は静圧 0Pa (パスカル) 時の値です。

静圧 0Pa (パスカル) とは、パイプファンにおよぼす圧力が「0 (ゼロ)」の状態を示します。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります。
 【設計上の標準使用期間】 15年
 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
 経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

●標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-4 による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件	定格負荷 (換気量)		機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年	

注① 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

別売品 (最寄りのパナソニック販売店でお買い求めください。)

品 名	品番	数量
給気清浄フィルター	FY-FDC1011A	1個

愛情点検	長年ご使用のパイプファンの点検を！	
	このような症状はありませんか ●スイッチを入れた後も回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ●運転中に異常音が生じたり振動がある。 ●異臭がする。 ●その他、異常を感じる。	ご使用中止 このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番
販売店名 (工事店名)	電話 ()	—		
お客様ご相談窓口	電話 ()	—		

パナソニック電工株式会社
製造元 パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字中田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2008

08PS84030CD-M0506-3019

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
		お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)
		してはいけない内容です。
		実行しなければならない内容です。

警告 ■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る 感電やけがをすることがあります。 ■分電盤のブレーカーをぬれ手で切/入しない 感電のおそれがあります。 ぬれ手禁止	■水につけたり、水や洗剤をかけたたりしない(モーター、スイッチなどの電気部品) ショートや感電のおそれがあります。 水ぬれ禁止 ■ガス漏れのときは換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。 禁止	■絶対に分解したり修理・改造しない 火災・感電・けがの原因となります。 分解禁止 ●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理ご相談窓口」へご相談ください。
---	---	--

注意 ■部品は確実に取り付ける 落下により、けがをすることがあります。 ■運転中は羽根の中に指や物を入れない けがのおそれがあります。 接触禁止	■本体は、しっかり取り付いているか、確認する 落下により、けがをすることがあります。 ■お手入れの際は、ゴム手袋を使用する 板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。
---	---

お願い

- 高温になる場所(周囲温度40℃以上)で使わないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- 浴室など湿気が多い場所では使わないでください。さび、故障の原因となります。
- 台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所では使わないでください。ルーバーなどの破損の原因となります。

品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

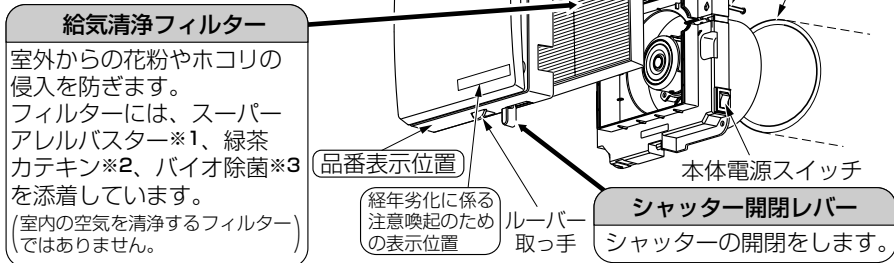
各部の名前

給気の必要性

換気とは、室内の空気と外気を入れ替えることを言います。
換気扇(一般的には排気の機能)を使用し換気をおこなう場合、給気の少ない部屋(すまじ風の入らない最近の住宅)では換気扇の能力が著しく低下したり、室内圧が低くなりますので、室内に強制的に給気する給気用の換気扇が必要になります。
本製品は上記のような場合などに排気用の換気扇とともにお使いください。

各部の名前とはたらき

お願い 品番をご確認ください。シャッターパネル(修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります)



- ※1 スーパーアレルバスター：フィルターで捕まえたダニのフン・花粉など*を抑制します。
・試験機関：大阪市立工業研究所
・試験方法：ダニアレル物質などの低減を酵素免疫測定法により確認
*ヤケヒョウヒダニ(死がい・フン)、コナヒョウヒダニ(死がい・フン)、スギ花粉、ヒノキ花粉、ブタクサ花粉、カモガヤ花粉(イネ科)、猫フケ、犬フケ、カビ菌、小麦粉。(12種類)
- ※2 緑茶カテキン：フィルターで捕まえたウイルスを抑制します。
(カテキンはお茶から採った成分です)
・試験機関：(財)北里環境化学センター
・試験方法：ウイルスの抑制率をブランク法により確認
- ※3 バイオ除菌：フィルターで捕まえた浮遊菌・カビ菌の繁殖を抑制します。
・試験機関：(財)日本食品分析センター
・試験方法：標準寒天培地を用いた寒天平板培養法により確認

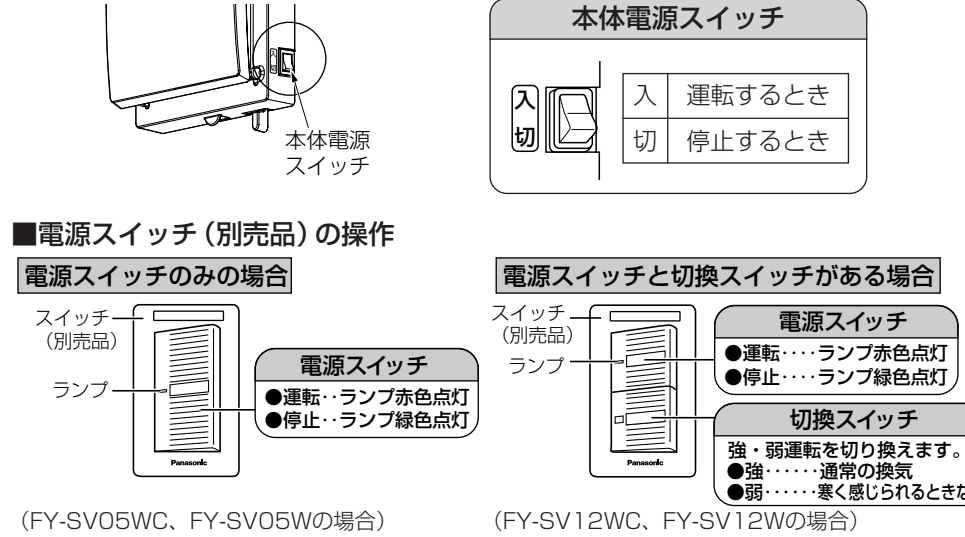
使いかた

■冬期に強運転したり、外気温が-5℃以下で室内温度が高い場合(室温20℃、相対湿度50%以上)には本体の表面や内部に結露が発生することがありますが、故障ではありません。発生した結露水は、布などでふきとってください。(床、壁面が汚れるおそれがあります。)

室内の空気環境を維持するため、24時間連続換気でお使いください。

使いかた

本体電源スイッチを「入」にします。

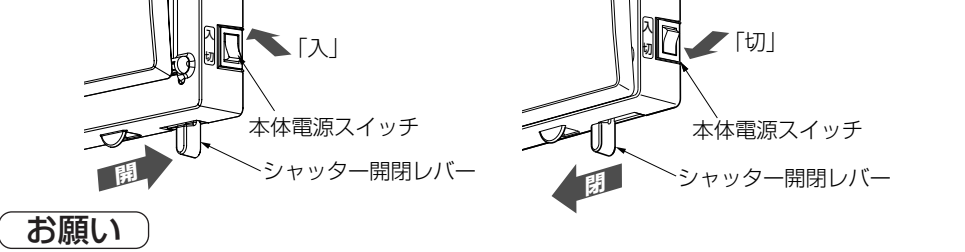


切替スイッチのみの場合
●強・弱運転の切り換えは、切替スイッチで操作してください。

※スイッチのパイロットランプは、パイプファンの消費電力が小さいため、点灯しない場合があります。
※本体電源スイッチを「切」にして、電源スイッチを「停止」にしても、電源スイッチのランプがうすく緑色点灯することがありますが、異常ではありません。本体電源スイッチを「入」にすると、正常に点灯するようになります。

シャッター開閉レバーの操作

シャッターを開けたときには本体電源スイッチを「入」にし、シャッターを閉めたときには本体電源スイッチを「切」にしてください。



お願い
※シャッター操作はゆっくりと確実におこなってください。
※台風など雨・風の強いときは一時的にシャッターを閉じ、運転を停止してください。
※シャッターを閉じるときには、「カチッ」と音がするまで確実にシャッター開閉レバーを「閉」の位置に操作してください。外風が侵入するおそれがあります。
※壁面やカーテンなどが本体に近接している場合、壁面やカーテンが汚れるおそれがあります。

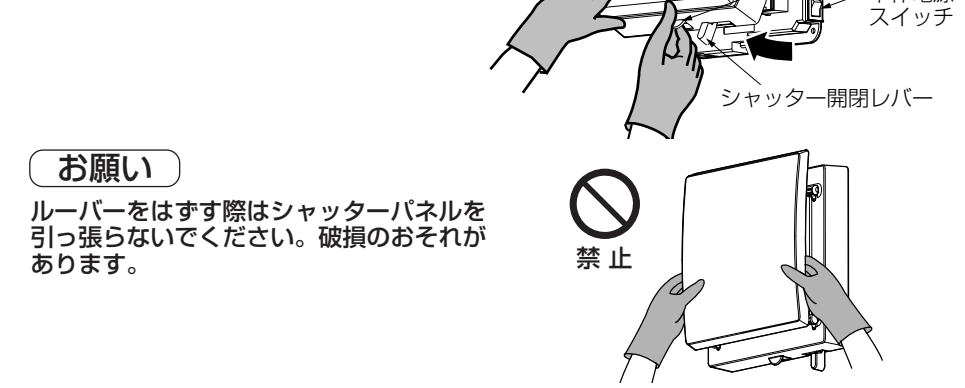
お手入れのしかた

- お願い
※高い所での作業となりますので、足場には十分にご注意ください。
※台所用中性洗剤をお使いください。
※シャッターパネルを強く押さないでください。
※羽根をはずさないでください。
※シャッターに潤滑剤などを塗布しないでください。
※お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。

- 1か月に1回程度 ルーバー表面をからぶき、または掃除機でホコリを吸い取ってください。
- 2か月に1回程度 下記の手順に従って、内部のお手入れをしてください。

ルーバーのはずしかた

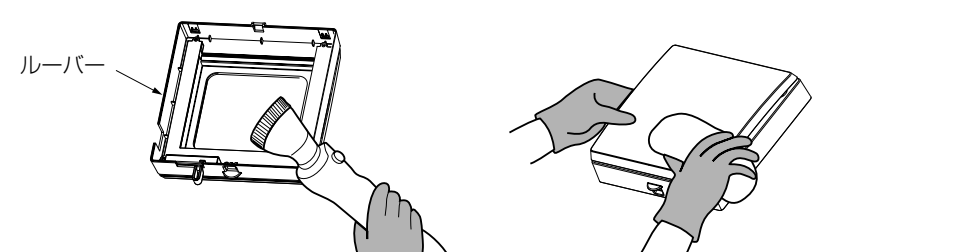
- ①本体右下にある本体電源スイッチを「切」にしてください。
- ②シャッター開閉レバー操作によりシャッターを閉じる。
- ③ルーバーの取っ手に指を引っ掛け、手前に引いてはずす。
■ルーバーを落下させないよう手をそえてはずしてください。



お願い
ルーバーをはずす際はシャッターパネルを引っ張らないでください。破損のおそれがあります。

ルーバーのお手入れ

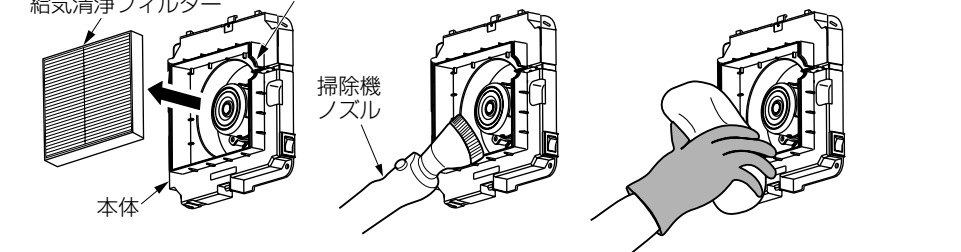
- ①ルーバー裏面や周囲のホコリを掃除機で吸い取る。
- ②台所用中性洗剤を浸した布でホコリをふきとったあと、からぶきをして水けをよくふきとる。



お願い
ルーバーのお手入れの際は商品を分解しないでください。破損のおそれがあります。

本体のお手入れ

- ①本体前面右側の切欠き部から給気清浄フィルターをはずす。
- ②本体を壁に取り付けたまま、本体などのホコリを掃除機で吸い取る。
- ③台所用中性洗剤を浸した布でふきとったあと、からぶきをして水けをよくふきとる。



給気清浄フィルターのお手入れ

掃除機で表面のゴミ、ホコリなどを吸い取る。

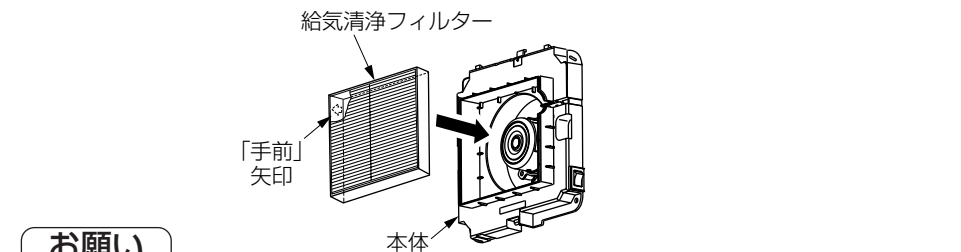


お願い
※給気清浄フィルターは水洗いしないでください。「カテキン」は水溶性のため、水洗いすると機能が低下します。
※1年毎を目安に別売の給気清浄フィルター(取替用)と交換してください。
給気清浄フィルター(取替用)は、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めください。

給気清浄フィルター(取替用) FY-FDC1011A
※使用済み給気清浄フィルターは、お住まいの地域の処理方法に従って廃棄してください。
材質：ポリエチレン/ポリプロピレン
※給気清浄フィルターのお手入れの際は、フィルターを変形させないよう注意してください。給気清浄フィルター性能が損なわれ、室内の天井面・壁面が汚れるおそれがあります。

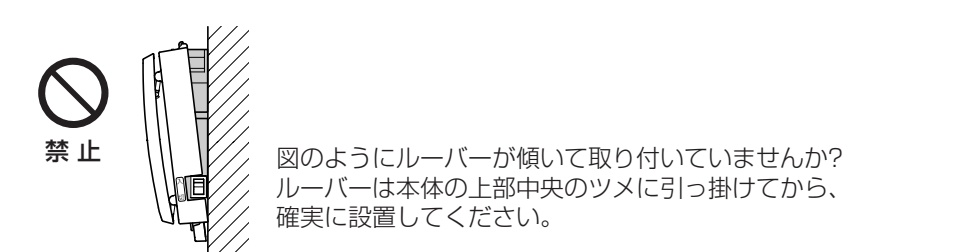
お手入れ後の組み立て

- ①給気清浄フィルターを下図に従って本体に取り付ける。取付位置にご注意ください。
給気清浄フィルター側面の矢印が手前になるように取り付けてください。



お願い
お手入れ後、給気清浄フィルターは必ず取り付けてください。室内の天井面・壁面が汚れるおそれがあります。

- ②ルーバーを本体に取り付ける。
(1)ルーバーを本体上部中央のツメに引っ掛け、突起部(2か所)をルーバー側の穴に合わせる。
(2)壁面に当たるまでおろす。
(3)本体を横から見てルーバーが傾いていないかを確認する。



禁止
図のようにルーバーが傾いて取り付けいていませんか? ルーバーは本体の上部中央のツメに引っ掛けてから、確実に設置してください。

アフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お買い物
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■補修用性能部品の保有期間 **6年**
当社は、本製品の補修用性能部品の、製造打ち切り後6年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

表ページの「使いかた」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を切ってお買い上げの販売店または工事店へご連絡ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

●技術料
は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

●部品代
は、修理に使用した部品および補助材料代です。

●出張料
は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

転居や贈答品などでお困りの場合は…
・修理に関するご相談は、「修理ご相談窓口」へ！
・使い方・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

ご連絡いただきたい内容
1. 製品名 パイプファン
2. 品番
3. お買い上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)

ご相談窓口における個人情報の取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.co.jp/cs/japan>

修理に関するご相談	使いかた・お買い物などのご相談
パナソニック 修理ご相談窓口	パナソニック お客様ご相談センター
ナビダイヤル (全国共通番号) ☎ 0570-087-087	365日/受付9時～20時 電話 フリーダイヤル ☎ 0120-878-365 ■携帯電話・PHSでの利用は… ☎ 06-6907-1187 FAX フリーダイヤル ☎ 0120-878-236
●呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。 ●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。 ●最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。	Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6545-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック 修理ご相談窓口
ナビダイヤル (全国共通番号) ☎ 0570-087-087
●呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。 ●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

●地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	近畿地区
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251 旭川 旭川市2条通16丁目116 ☎(0166)22-3011	滋賀 栗東市豊川1丁目1-48 ☎(077)582-5021 京都 京都市伏見区竹田川1原町71-4 ☎(075)646-2123 大阪 大阪市城東区関目2丁目15-8 ☎(06)6359-6225
東北地区	中国地区
青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326 秋田 秋田市外堀11字小谷地3-1 ☎(018)868-7008 岩手 盛岡市順15丁目1-43 ☎(019)645-6130	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695 米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129 松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128 出雲 出雲市彦根町416 ☎(0853)21-3133
首都圏地区	四国地区
栃木 宇都宮市上戸郷3丁目3-19 ☎(028)689-2555 群馬 前橋市堀田町325-1 ☎(027)254-2075 茨城 つくば市泉郷3丁目15-3 ☎(029)864-8756 埼玉 浦和市赤電2丁目4-42 ☎(048)728-8960 千葉 千葉市中央区末広5丁目5-5 ☎(043)208-6034	香川 高松市助使町152-2 ☎(087)868-6388 徳島 徳島市沖波2丁目36 ☎(088)624-0253
中部地区	九州地区
石川 金沢市玉井2丁目266番地 ☎(076)280-6608 富山 富山市堀原町1丁目1-42 ☎(076)424-2549 福井 福井市豊原町2丁目14 ☎(0776)21-0622 長野 松本市赤松7丁目3-11 ☎(0263)86-9209 静岡 静岡市駿河区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036 佐賀 佐賀市鍋島町大学小戸字上洞304-4 ☎(095)26-9151 長崎 長崎市東町1918-1 ☎(095)830-1658 大分 大分市坂原4丁目8-85 ☎(097)556-3815 宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
沖縄地区	
沖縄 浦添市城間4丁目23-1-1 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

パイプファン 工事説明書

用途	居室用
品番	FY-08PS8VD FY-08PS8D

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

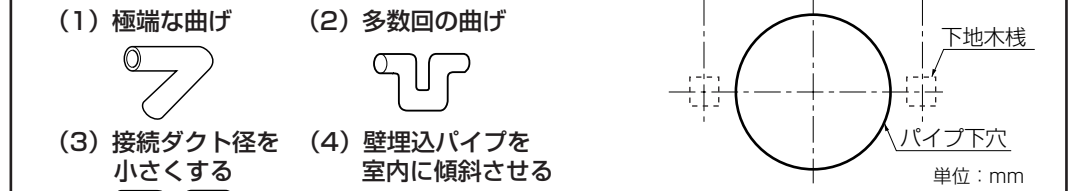
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。 (下記は、絵表示の一例です。)	
禁止	してはいけない内容です。
実行しなければならぬ内容です。	

警告
■交流100ボルト以外で使用しない ■仕様変更・改造は絶対にしない 火災・感電の原因となります。 火災・感電・けがの原因となります。
禁止 分解禁止
■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
！ 漏電した場合、火災の原因となります。

注意
■本体は、十分強度のあるところをしっかり取り付ける
！ 落下により、けがをすることがあります。
■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実にこなす
！ 誤った配線工事や、電線のかみこみなどがあると漏電、感電や火災のおそれがあります。
■天井には取り付けない
！ 落下により、けがをすることがあります。
■本体と壁面との間にすき間が生じないように取り付けない
！ 結露が発生して家財などを濡らす原因となります。
■浴室など、湿気の多いところに取り付けない
！ 感電や故障の原因となります。
！ 水場使用禁止
！ 本体の「上側」を上方向に設置してください。部品落下や電源接続部へ結露水浸入のおそれがあります。

お願い

■高温になる場所(周囲温度40℃以上)に取り付けしないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
■台所など、油煙の発生する場所に取り付けしないでください。
部品の破損の原因となります。
■次のような配管工事はしないでください。
風量低下や雨水浸入の原因となります。



■アルミフレキダクトには取り付けしないでください。
※やむを得ない場合は、本体の取付ばねを取りはずして、必ず付属のねじ(2個)で固定してください。
※取り付け時、ダクトの変形、羽根あたりに十分注意してください。

■冬期に強運転したり、外気温が-5℃以下で室内温度が高い場合(室温20℃、相対湿度50%以上)には本体の表面や内部に結露が発生することがあります。

各部の名前と寸法

単位: mm

結線図

FY-08PS8VD <電源スイッチと切換スイッチの場合> <切換スイッチのみの場合の結線例>

FY-08PS8D <電源スイッチの場合> <電源スイッチなしの場合>

■スイッチを使用する場合、FY-SV12WC、FY-SV12W(別売品)をご使用ください。市販のパイロットランプ付きのスイッチには、消費電力10W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

付属品

ねじ(本体裏面に付属)……………2
(本体固定用)

バックシン……………1
(風漏れ防止用)

取付部材

■別売の省施工パイプセット(FY-PAPO41)をご使用になることをおすすめします。
ただしFY-08PS8VDには使用できません。

パイプセットをご使用になる場合は、パイプセットに付属の工事説明書を参照願います。

■この換気扇は次のパイプに取り付けることができます。

	適用パイプ(呼び径)	外径	内径	下穴径
φ100タイプ	VP100	φ114	φ100	φ115
	VU100		φ107	
	FY-KP04	φ103	φ100	φ105

●VP/パイプやFY-PAPO41、FY-KP04に取り付ける際には、取付ばねをはずしてください。
■取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

取り付けかた

イラストはFY-08PS8VDを示します。

1 パイプの取り付け

①取り付け場所を決める。
「安全上のご注意」を参考にして取り付け位置を決め、パイプ下穴を開けてください。

②壁面に穴(3心を使用する場合はφ15mm、2心を使用する場合はφ10mm)をあけ、電源用電線(市販品: VVFケーブルφ1.6mmまたはφ2mm)を壁面の穴より引き出す。

③パイプを壁厚に合わせて切断し、壁に埋め込む。
パイプは必ず取り付け、取付壁面にコーキング処理を施し、パイプがぐらつかないよう確実に固定してください。

④外壁面には、パイプフード(別売品)ベントキャップ(別売品)を取り付ける。

■パイプフード・ベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。
(特に薄壁(壁厚115mm以下)の場合は、薄壁に対応できるパイプフードまたはベントキャップを選定してください。パイプフードまたはベントキャップが、換気扇本体にあたらぬように施工してください。)

■必ず屋外側に下り勾配をつけてください。

2 本体の取り付け

①ルーバーをはすす。
(1)ルーバー下面の取っ手に指を引っ掛け、(2)手前に引いてはすす。

②フィルターを取りはすす。

③本体裏面の接続端子に左記(結線図)に従い電源用電線を差し込む。

■パイプにVU管をご使用の場合は、付属されている風漏れ防止用のバックシンを、本体に貼ってあるバックシンの上から貼ってください。

お願い

■電源用電線は接続端子より下にたるませる。(接続端子内への水の浸入防止のため)
■FY-08PS8VDの場合、必ず電源用電線は3心とし、強弱運転できるようにしてください。(冬期のコールドドラフト、結露対策のため)

④本体をパイプに差し込み、固定する。
(1)本体と壁面の間にすき間が生じないように、本体を押し込んでください。
(2)必ず付属のねじ(2個)で固定してください。
(3)付属のねじ2個だけで固定できない場合は市販品のねじ(推奨ねじ: タッピンねじ(φ4×35 1種))で補助用ねじ穴を使用して固定してください。

⑤フィルターを取り付ける。
裏面の取扱説明書をご覧ください。

⑥ルーバーを本体に取り付ける。
(1)ルーバーを本体上部中央のツメに引っ掛け、突起部(2か所)のルーバー側の穴に合わせる。
(2)壁面に当たるまでおろす。
(3)本体を横から見てルーバーが傾いていないかを確認する。

図のようにルーバーが傾いて取り付けいませんか? ルーバーは本体の上部中央のツメに引っ掛けてから、確実に設置してください。

3 試運転

■運転方法

(1)本体電源スイッチを「入」にし、電源スイッチ(別売品)を「運転」にして運転し、異常がないか確かめる。
<FY-08PS8VDのみ>
(2)切換スイッチで「強」「弱」を変更し、風量の変化があるか確かめる。
■シャッターパネルが確実に開いていますか?
■異常な振動・騒音がありませんか?
■確実に給気をしていますか?

電源スイッチのみの場合

スイッチ(別売品)
ランプ
電源スイッチ
●運転…ランプ赤色点灯
●停止…ランプ緑色点灯

電源スイッチと切換スイッチがある場合

スイッチ(別売品)
ランプ
電源スイッチ
●運転…ランプ赤色点灯
●停止…ランプ緑色点灯
切換スイッチ
●強・弱運転を切り換えます。
●強…通常の換気
●弱…寒く感じられるときなど

(FY-SV05WC、FY-SV05Wの場合)

(FY-SV12WC、FY-SV12Wの場合)

※スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼ってください。
※本体電源スイッチを「切」にして、電源スイッチを「停止」にしても、電源スイッチのランプがうすく緑色点灯することがありますが、異常ではありません。
本体電源スイッチを「入」にすると、正常に点灯するようになります。

■シャッター開閉レバーの操作

「入」
「切」
本体電源スイッチ
シャッター開閉レバー

※シャッターを閉じるときには、「カチッ」と音がするまで確実にシャッター開閉レバーを「閉」の位置に操作してください。外風が侵入するおそれがあります。